

第一回関東地区自然保護交流会 実施報告書

1. 実施事業の概要

事業名	社) 日本山岳協会 関東地区自然保護交流会
主催	社) 日本山岳協会 (担当: 自然保護委員会)
主管	埼玉県山岳連盟 自然保護委員会
開催目的	次の3点を図る: ①常任委員OBを含め関東地区の交流、②H25 総会開催についてキックオフ
開催日時	平成 24 年 12 月 2 日 (日) ~4 日 (火)
開催場所	埼玉県山岳連盟 岳人の家 (秩父市三峰)
募集対象	常任委員および同 OB・OG、関東ブロック山岳連盟所属の自然保護委員
参加数	27 名

2. 実施内容

常任委員会の平素の議論から、地区ごとの連携を取り入れ、自然保護の活動を切磋琢磨して推し進めようとの提案があったことから、試みでこの関東地区自然保護交流会を開催することとなった。

今回の開催では、埼玉県山岳連盟が主管して、秩父の夜祭の期間に合わせ、埼玉県山岳連盟の岳人の家で開催し、坂口顧問、自然保護常任OB・OG、現役常任、都県山岳連盟自然保委員ら 27 名が集った。

第一日目は交歓会を兼ねジビエ料理を囲んで、H25 年の自然保護委員総会の関東地区開催を確認し合った。現役の日山協自然保護委員会常任委員が核となって、温故知新の考え方にのっとり、OB・OGとともに将来の常任候補生(都県自然保保委員)のネットワークを通して、日山協自然保護活動の一層の活性化を図るため開催されたものである。また、H25 年の自然保護委員総会は関東地区の自然保護委員会が連携して主管することになっているから、開催準備に向けた連携キックオフとして大会主管することの確認を行った。

第二日目は、体力に合わせて2グループに分かれ、武甲山と秩父市内見学を行った。おりしもの少雨で、武甲山は冷え込みがあったが、午後を回って晴れ間もあり、市内見学組と合流して、秩父の夜祭を楽しんだ。



以上